

さわやか

3つの「あ」 あいさつ あんぜん あとしまつ

【東士狩小学校 教育目標】

個性豊かに、たくましく生きる
子どもの育成

『めざす子ども像』

- 自ら学び表現する子
- 友だちと仲よくする子
- 進んで身体をきたえる子
- ふるさとを愛する子

校長 山口 直哉

実り多い充実した2学期に

26日間の夏休みが終了し、8月18日(木)には東士狩小学校の校舎に子どもたちの元気な声に戻り、2学期がスタートしました。夏休み中は暑い日も続き、学校プールを利用する児童も多かったようです。始業式で、夏休みの思い出と2学期頑張りたいことを各学年の代表の皆さんが発表してくれました。多くの児童が、家族や親戚と楽しく過ごしたことを発表してくれました。保護者の皆様には、お忙しい中、子どもたちのために時間を割いていただいたことに感謝申し上げます。普段から一緒に過ごしている家族でも、子どもたちにとっては、この夏休みが特別なものだったのではないのでしょうか。また、2学期頑張りたいことでは、漢字をたくさん覚えたいと発表している児童が多くいました。2学期は87日間の登校日があり、1年で一番長い学期となります。マラソン記録会や学習発表会、縄跳び検定やカルタ大会など、学校行事もたくさんあります。更に高学年は宿泊学習もあり、たくさんの体験的な学習を積み重ねることになります。勉強やスポーツ、学校行事など、いろいろな学校活動に励み、実り多い学期になることを期待しています。

日本全国で新型コロナウイルスの感染が拡大している状況ではありますが、今まで通り、感染対策を十分講じた上で、教育活動を展開していきます。保護者・地域の皆様方のご理解とご協力を引き続きよろしくお願いいたします



学校プールの開放

今年の夏休みは、学校プールを開放することとなり、多くの子どもたちが利用しました。天候の悪い日もありましたが、プールからは毎日のように元気の良い声が聞こえていました。お弁当を持参し、1日中プールで楽しんでいた児童もいたようです。今月末からは学年ごとに水泳記録会があります。今年は練習の成果が十分発揮されて良いタイムが期待できそうです。

学習サポート

夏休み中の7月25日(月)から27日(火)の3日間、学習サポートが開催されました。子どもたちはそれぞれ課題を持ち寄り、一生懸命学習に取り組んでいました。この3日間で夏休みの課題の大半を終わらせた児童もいたようです。この期間以外にも学校で、1学期に残っていた課題に取り組んでいた児童もいました。この頑張りを2学期にも期待しています。



夏休み作品発表会

先日、保護者の皆様にはお知らせいたしましたが、8月22日(月)に予定していた夏休み作品発表会を29日(月)に変更いたしました。また、現状のコロナ感染拡大を鑑み、保護者の参観は行わず、Youtubeでの配信となります。とても楽しみにしていた方も多いと思いますが、ご理解を賜りますようお願いいたします。



トップライトの工事

今までは強い雨が降ると雨漏りをしていたふれあい広場のトップライトでしたが、夏休み中に改修工事が行われました。校内も幾分明るくなり、これからは雨漏りの心配も無くなりました。修理業者は、休みを返上して暑さと戦いながらの作業で、とても大変だったようです。関係者の皆様、本当にありがとうございました。

地域参観日について

コロナ禍の影響で2年間開催することができませんでしたが、9月16日(金)に地域参観日を開催する予定です。子どもたちの様子を広く地域の皆様に見ていただき、学校の教育活動を知っていただく機会として行ってきた参観日ですが、コロナの感染拡大防止を鑑み、今年度は、保護者、学校運営協議員、行政区長のみでの公開とさせていただきます。また、十勝管内でもコロナ感染の高止まりが続いている状況ですので、今後の情勢によっては予定を変更する場合がありますのでご了承ください。